

○ 高等学校の特色化・魅力化に向けた取組

- ・本県においては、今後、人口減少や少子化が更に進行することが予想される中、高等学校の特色化・魅力化を含む「これからの本県の高等学校の在り方」について、総合的に検討する必要性が迫っている。

- ・令和元年10月 きのくに教育審議会に「これからの県立高等学校の在り方について」諮問

2年 8月 答申を受領

- (1) 和歌山の子供の優れた能力を十分に発揮できる高等学校の在り方
- (2) 「個に応じた学び」が可能な高等学校の在り方
- (3) 本県高等学校における普通科、専門学科、総合学科の在り方
- (4) 県内各地域の状況に応じた高等学校の在り方
- (5) 中学校と高等学校の接続の在り方

10月以降 各地域で説明会や懇談会を開催するとともに、意見募集も実施

(時期未定) 県教育委員会が「今後の県立高等学校の在り方(名称未定)」を策定予定

○ スクール・ミッション、スクール・ポリシーの策定状況

- ・スクール・ミッションについて

上記の「今後の県立高等学校の在り方(名称未定)」策定に向けた動きの中で、県教育委員会から各学校に、「各高等学校における期待される役割や使命」を明示し、学校長と協議を重ねている。それがスクール・ミッション的な位置づけとなっている。

- ・スクール・ポリシー策定への動き

令和3年7～8月 1回目協議 (各高校に作成依頼→提出→当課で協議)

9～10月 2回目協議 (確認事項等とともに各高校に修正依頼

→提出→当課で協議)

11～12月 3回目協議 (当課と各高校で個別協議→提出)

1月 最終調整

2～3月 確定(各高校のHP等で公表予定)